

# こんにちは59号

2013. 5. 10

## 着物体験

日時: 2013年2月10日(日) 13:00~16:30  
 場所: 鶴見国際交流ラウンジ  
 参加者: 39名



立春も過ぎ暦の上では春でしたが、この日も寒い一日でした。多くの学習者が日本の着物を着るのを毎年楽しみにしています。今年は男性23人、女性16人、ここ数年は男性の参加者が多くなっています。ご夫婦で、家族で、友達、クラス仲間と一緒に参加して着物を着て嬉しそうに写真を撮り合っていました。男性は皆おもちゃの刀を持ちたがり、子供のようにチャンバラごっこをしていました。女性はどなたもよく似合って鏡の中の姿にうっとりし、何枚も写真を撮ってもらっていました。

待ち時間には今年も神奈川第一ガールスカウトの方が、折り紙を使った

箸入れやパズルの箱作りを指導してくださいました。

ボランティアも着付け、受付、案内、写真などに大忙しでしたが、初めて着物を着て喜ぶ様子にこちらでも嬉しくなりました。



## 平成25年度御挨拶

いつも当会をご支援下さいまして誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。この4月から全国の高校で採用される第一学習社様の教科書「世界史A」に、「NPOが主催する外国人住民に対する日本語教室」として「こんにちは」の授業風景が掲載されました。2年前に取材に来られ撮影されたものです。「移民と移住先社会での生活」の項に「多文化・多民族が共生していくためには互いの文化を理解し、尊重することが必要である。」と記されております。まさに当会の目標と同じです。平成25年度もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

会長 杉浦 節子



教科書に掲載された写真

## 国際理解講座 知ることから始めよう! 「みどりの国・バングラデシュ」

《共催 鶴見区社会福祉協議会》

日時 2013年3月3日(日) 13:30~15:30  
 場所: 鶴見区福祉保健活動拠点  
 参加者: 31名



同じアジアに位置しながらまだ余り知られていない国バングラデシュ。独立後約40年の若い国で人口密度世界一。未知のエネルギーを秘めた国と言われています。

今回お国を紹介して頂いたサルマ・ウンマさんは2009年に来日、「こんにちは」で日本語を学習していました。ご主人のラーマン・モハメド・ミジャナルさん操作の映像に



合わせて落ち着いた口調で説明していました。網の目状にある無数の川、暑い4月のお正月、イデ祭り、ベンガル虎とマングローブの森サンダーバンズ(世界遺産)、200キロも続く砂浜の観光地コックスバザールなどが印象的でした。

休憩時間には生姜入りの紅茶、お手製のピリヤニ(ピラフ)、ミシュティ(甘いお菓子)を試食させて頂き、珍しい手工芸品の展示、サリ一試着なども楽しみました。

その後の質問は多岐にわたり、ベンガルのカレンダーや言葉、文字に興味を持った人も多く、しばし異文化体験の場となりました。バングラデシュがとても近い国に感じた、おもしろかった、などの感想が寄せられました。

予定

防災センター見学会  
 春学期報告会  
 第2回理事会

2013年6月16日(日) 12:45~15:30  
 2013年7月19日(金)・20日(土)  
 2013年7月28日(日) 10:00~15:00



「こんにちは」ホームページ  
<http://www.konnichiwa.org>  
 事務局 中村啓子  
 長南 世紀子・岡美智子



**金曜初級A**：学習者4名。毎回2～3人と学習者が少なかったの、ボランティアが横で同じ目線でサポートをした。ひらがなは全員読むことができたので、最終日にかかるたで楽しく語彙やひらがなの復習をした。



**金曜初級B**：学習者7名。修了者2名。皆勤者1名。いつも素敵なサリー姿のアルルさんと愉快的イギリス人のルークさんが明るく教室を盛り上げてくれたのでクラスのレベルアップに繋がった。



**金曜中級**：学習者19名。修了者8名。皆勤者1名。フィリピンの学習者が13名と多く、出席率80%で教室はいつも満員状態だった。会社員が多く、熱心で理解力が高く、最終的に会話力の差は無くなった。クラスのまとまりはよく、発話も多くとても楽しいクラスだった。



**金曜読解A**：学習者8名。修了者3名。皆勤者1名。学習者は熱心で日本語能力試験に関心が高く積極的に取り組んでいた。漢字にも意欲的であった。学習者は、内容は難しかったが授業は楽しかったと言っていた。



が授業は楽しかったと言っていた。

「こんにちは」日本語教室の目標であるく授業は楽しく！>は全クラス達成できました。

学期ごとに学習者の環境が様々に変化中、冬学期は72名が日本語を勉強しました。今期は、フィリピン(26名:36%)、インド(11名:15%)、中国(10名:14%)と中国の学習者が急激に少なくなりました。学習者の約70%が会社勤務で、会社の帰りに、そして休日に日本語を勉強しています。冬学期に「修了証書」を授与した学習者が18名いました。(14回/20回以上出席)

日本語教室運営委員長 岡野 寿雄

**土曜初級B**：学習者7名。修了者1名。納得するまで質問する熱心な学習者がクラスを引っ張っていた。最終日には学習者からの希望で、ひらがな総復習の筆記テストを行った。皆よくできていた。

**土曜中級**：学習者11名。学習者同士仲が良く、笑い声の絶えない明るいクラスだった。レベルは高く皆熱心。度々学習場所が変わったが、皆間違えずに指定の場所に来てくれた。短期間かつ会社からという形で日本語を学習する人たちが増えてきた。



## ボランティア研修会

4月23日(火)

参加者:23名 日本語ボランティアのブラッシュアップを目的に嶋田 和子先生(「できる日本語」シリーズ 監修)による研修会を開催しました。「こんにちは」の手法にプラスになるとされる新しい指導法の研修を受講しました。いろいろな場面・状況の中で「何が話せるか」「固まり(段落)で話せるか」等学習者の日本語運用能力を伸ばす指導法を中心にした内容でした。エネルギーなお話に先生の熱い思いが伝わってきました。現在、私達が実践している手法に何かをプラス・マイナスして、各自がもう一段レベルアップ出来るヒントが得られたと思います。



また、先生は私達手作りのテキストをご覧になり、お褒めの言葉と共に「是非継続してください。」と言われたことを記しておきます。

岡野 寿雄

## 報告

|        |                           |
|--------|---------------------------|
| 総会     | 2013年4月21日(日) 13:00～15:00 |
| 第1回理事会 | 2013年4月21日(日) 15:00～16:00 |
| 春学期準備会 | 2013年4月26日(金)・27日(土)      |

を目指している人もいる。レベル差はあるが毎回のトピックと漢字に熱心に取り組んでいた。会話を組み込むようにしてきた授業が定着してきた。読む、書く、聞く、話すなどの総合力がつくことを目指して頑張っている。

